



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コア  
 コード番号 2359 URL <https://www.core.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松浪 正信  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員最高財務責任者 (氏名) 市川 卓 TEL 03-3795-5111  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	20,997	2.6	1,800	11.4	1,852	10.5	1,172	△6.0
2019年3月期	20,464	△0.7	1,616	24.0	1,677	23.4	1,248	35.3

(注) 包括利益 2020年3月期 1,154百万円 (△10.3%) 2019年3月期 1,287百万円 (33.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	82.84	82.76	11.0	10.4	8.6
2019年3月期	87.93	87.85	12.8	9.9	7.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 9百万円 2019年3月期 9百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	18,245	11,157	61.0	785.79
2019年3月期	17,318	10,210	58.8	721.56

(参考) 自己資本 2020年3月期 11,130百万円 2019年3月期 10,191百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,325	△348	△931	2,658
2019年3月期	1,108	△398	△160	2,613

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2019年3月期	—	5.00	—	20.00	25.00	353	28.4	3.6
2020年3月期	—	—	—	27.00	27.00	382	32.6	3.6
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	14,834,580株	2019年3月期	14,834,580株
2020年3月期	669,260株	2019年3月期	709,663株
2020年3月期	14,157,225株	2019年3月期	14,193,549株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,413	1.0	1,440	0.5	1,597	△12.2	957	△35.8
2019年3月期	16,249	1.0	1,433	45.6	1,820	54.2	1,490	66.9

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期	67	63	67	56
2019年3月期	105	04	104	94

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2020年3月期	15,029		9,577		63.6	674	95	
2019年3月期	14,348		8,838		61.5	624	52	

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,560百万円 2019年3月期 8,821百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(継続企業の前提に関する注記) .....	15
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	19
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	20
(1) 貸借対照表 .....	20
(2) 損益計算書 .....	22
(3) 株主資本等変動計算書 .....	23
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	25
(継続企業の前提に関する注記) .....	25

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

&lt;当連結会計年度の業績概要&gt;

	連結業績		増減 (B) - (A)	増減率 (B) / (A) - 1
	2019年3月期(A)	2020年3月期(B)		
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	20,464	20,997	532	2.6
営業利益	1,616	1,800	184	11.4
経常利益	1,677	1,852	175	10.5
親会社株主に帰属する当期純利益	1,248	1,172	△75	△6.0

当連結会計年度における我が国経済は、底堅い企業収益や雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調が続いておりましたが、新型コロナウイルスの影響により企業・個人の経済活動が抑制されていることを受け、縮小傾向に向かっております。一方、世界経済においても、感染症の影響から下振れするリスクが大きく、依然として先行きが見通せない状況にあります。

情報サービス産業は、社会的に深刻化する人手不足を背景に、企業による合理化・省力化に向けた情報化投資が続いており、特にAI（人工知能）・IoT（Internet of Things）等の先進分野に対する需要が依然として活発であることから堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、成長の原動力として「コアビジネス（※）」という事業領域を設定し、受託型のSIビジネスから提案型のソリューションビジネスへビジネスモデルを転換するとともに、「コアビジネス」自体の規模を拡大させることで、ソリューションメーカーとしての特長を最大限生かすビジネスを推進してまいりました。

全国に展開したカンパニー制を採る地域密着型の事業基盤により、拠点各々の業容や強み、地域性を活かした事業の「深掘り」をすることで規模拡大と生産性向上に努め、「コアビジネス」で培われた業務ノウハウと先端技術を用いた自社製品による競争力あるソリューションを全国に「横ぐし」で提供することで、顧客満足度を高めるサービス展開を図ってまいりました。

この結果、コアビジネスのメディア、公共及びGNSSで売上が増加し、当連結会計年度の売上高は20,997百万円（前連結会計年度比2.6%増）、営業利益は1,800百万円（同11.4%増）、経常利益は1,852百万円（同10.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,172百万円（同6.0%減）となりました。

## (※) コアビジネス

同じ事業、マーケット、サービスを当社グループ各拠点が「横ぐし」で連携することでスケールメリットを活かすとともに、スピードある変化を取り込むことでグループ全体の成長を目指す事業として、メディア、公共、医療、GNSS、IoT(AI)の5つを定義しております。

当社グループの事業セグメントの概況は次のとおりです。

セグメント別		2019年3月期(A)		2020年3月期(B)		増減率 (B) / (A) - 1
		金額	構成比	金額	構成比	
売上高		百万円	%	百万円	%	%
	S I ビジネス	12,403	60.6	11,418	54.4	△7.9
	ソリューションビジネス	7,992	39.1	9,511	45.3	19.0
	その他	68	0.3	67	0.3	△2.4
	計	20,464	100.0	20,997	100.0	2.6
営業利益	S I ビジネス	428	26.5	234	13.0	△45.3
	ソリューションビジネス	1,173	72.6	1,544	85.8	31.7
	その他	15	1.0	21	1.2	40.4
	計	1,616	100.0	1,800	100.0	11.4

① S I ビジネス

主に金融分野での大型案件の終息や、従来型の受託開発であるスマートフォンや情報家電といった組込み系分野での受注規模が縮小する中、信販系のシステム開発など好調な分野もありましたが、全体的に力強さを欠く状況で推移しました。この結果、売上高は11,418百万円（前連結会計年度比7.9%減）、営業利益は234百万円（同45.3%減）となりました。

② ソリューションビジネス

車載など一部の分野で弱い動きがあったものの、コアビジネスのメディア、公共、G N S S が好調だったことに加え、金融や社会基盤などの提案型ソリューションビジネスが総じて伸長しました。この結果、売上高は9,511百万円（前連結会計年度比19.0%増）、営業利益は1,544百万円（同31.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

<資産>

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,129百万円増加し、9,729百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が592百万円、有価証券が150百万円、仕掛品が234百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ202百万円減少し、8,515百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が21百万、のれんが117百万円、投資有価証券が45百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ926百万円増加し、18,245百万円となりました。

<負債>

流動負債は、前連結会計年度末に比べ481百万円増加し、5,723百万円となりました。これは主に、未払法人税等が373百万、賞与引当金が127百万増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ502百万円減少し、1,364百万円となりました。これは主に、長期借入金金が440百万円、リース債務が68百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ21百万円減少し、7,087百万円となりました。

<純資産>

純資産は、前連結会計年度末に比べ947百万円増加し、11,157百万円となりました。これは配当金の支払い282百万円がありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益が1,172百万円となり、自己株式が44百万円減少したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、2,658百万円となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,325百万円の増加（前連結会計年度比217百万円増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1,738百万円、減価償却費が331百万円となったことに対し、法人税等の支払額が278百万円、売上債権の増加額が633百万円となったことなどによるものです。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、348百万円の減少（前連結会計年度比50百万円増）となりました。これは主に、有価証券の償還による収入200百万円、投資有価証券の償還による収入100百万円となりましたが、有価証券の取得による支出350百万円、有形固定資産の取得による支出166百万円、投資有価証券の取得による支出100百万円があったことなどによるものです。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、931百万円の減少（前連結会計年度比771百万円減）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が504百万円、短期借入金の減少95百万円、配当金の支払282百万円があったことなどによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	52.1	53.1	56.2	58.8	61.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	127.5	116.5	120.7	94.9	92.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	3.1	4.6	2.3	2.9	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	24.9	34.7	59.4	58.4	77.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの影響により、先行きは不透明であり、感染症の拡大が収束しない場合、内外経済がさらに下振れするリスクがあることから予断を許さない状況が続くことが見込まれます。

情報サービス産業においては、業務効率化ニーズの高まりやデジタルトランスフォーメーションに向けた戦略的投資など、潜在的な企業のIT投資意欲はあるものの、先行きが見通せないことから、慎重姿勢が見込まれます。

このような背景の下、当社グループは、ソリューションメーカーとしてグループの特長を最大限生かし、新たな価値を創造するビジネスを推進してまいります。

拠点分散型カンパニー制をスケールメリットとした地域密着型の事業展開により、これまで培ってきた業務ノウハウと先端技術を用いたソリューションを全国で同質に提供し、マーケットニーズに沿って品質の向上を図ることで競争力を高める好循環プロセスを実践してまいります。

また、現場力の強い事業基盤を確立するため、顧客の課題に対し適切な解決策を提案・実行できる上流工程を担う人材の育成や、製品・サービスの品質・競争力強化に向けた研究開発等の戦略投資を行うとともに、SDGsへの取り組みなどを通じて社会貢献に寄与してまいります。

事業セグメント毎の成長戦略として、ソリューションビジネスでは、コアビジネスとして掲げるメディア、公共、医療、GNSS、IoT(AI)の5つにエネルギー、DXインサイトの2つの事業分野を加えることで、規模を拡大し各分野間での連携を強化することで顧客価値の最大化を図り、事業の更なる発展を目指してまいります。

SIビジネスでは、選択と集中を行い重点的に推進する6分野(車載、デジタルテクノロジー、金融、社会基盤、農業、クラウド)において、地域拠点毎に定めた戦略をもとに顧客満足度の向上に努め、業務ノウハウを蓄積して特化技術を洗練し、各々の特長を伸ばしてまいります。

なお、2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,633,915	2,474,201
受取手形及び売掛金	4,588,496	5,180,845
有価証券	100,000	250,000
商品及び製品	132,938	173,835
仕掛品	457,783	692,525
原材料及び貯蔵品	40,505	38,928
その他	646,976	919,389
流動資産合計	8,600,617	9,729,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,348,115	4,435,154
減価償却累計額	△2,730,361	△2,838,764
建物及び構築物（純額）	1,617,754	1,596,389
機械装置及び運搬具	1,002,881	1,058,158
減価償却累計額	△663,004	△738,509
機械装置及び運搬具（純額）	339,876	319,649
土地	3,705,566	3,705,566
建設仮勘定	23,513	1,958
その他	447,560	477,344
減価償却累計額	△369,060	△389,971
その他（純額）	78,500	87,372
有形固定資産合計	5,765,212	5,710,936
無形固定資産		
のれん	117,010	—
その他	255,750	199,938
無形固定資産合計	372,760	199,938
投資その他の資産		
投資有価証券	1,310,692	1,264,753
繰延税金資産	443,718	533,979
その他	825,934	805,837
投資その他の資産合計	2,580,345	2,604,569
固定資産合計	8,718,318	8,515,443
資産合計	17,318,935	18,245,169



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,324,983	1,360,124
短期借入金	1,955,389	1,795,600
未払法人税等	136,146	509,877
賞与引当金	730,065	857,130
受注損失引当金	55,940	78,521
製品保証引当金	3,028	3,046
その他	1,036,487	1,119,223
流動負債合計	5,242,041	5,723,523
固定負債		
長期借入金	1,237,540	797,340
リース債務	241,952	173,016
繰延税金負債	82,377	79,152
役員退職慰労引当金	181,689	181,689
退職給付に係る負債	24,551	25,101
資産除去債務	24,791	31,538
その他	73,943	76,218
固定負債合計	1,866,845	1,364,056
負債合計	7,108,887	7,087,580
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,382	183,645
利益剰余金	10,105,719	10,995,957
自己株式	△753,379	△708,745
株主資本合計	9,944,923	10,911,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,335	218,528
為替換算調整勘定	6,725	1,358
その他の包括利益累計額合計	247,061	219,886
新株予約権	17,134	17,134
非支配株主持分	929	9,511
純資産合計	10,210,047	11,157,589
負債純資産合計	17,318,935	18,245,169

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	20,464,922	20,997,367
売上原価	15,557,892	15,781,969
売上総利益	4,907,029	5,215,397
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	65,429	63,143
人件費	1,846,080	1,942,520
賞与引当金繰入額	66,136	75,442
退職給付費用	30,971	30,480
福利厚生費	66,151	49,908
旅費及び交通費	98,647	91,526
減価償却費	81,734	81,872
研究開発費	222,356	232,217
その他	812,846	847,560
販売費及び一般管理費合計	3,290,354	3,414,673
営業利益	1,616,675	1,800,724
営業外収益		
受取利息	9,849	18,633
受取配当金	38,600	36,996
持分法による投資利益	9,100	9,171
受取賃貸料	17,590	12,783
補助金収入	233	661
保険解約返戻金	9,269	3,462
その他	15,273	12,143
営業外収益合計	99,918	93,852
営業外費用		
支払利息	18,989	17,038
賃貸収入原価	5,918	5,752
投資事業組合運用損	—	10,032
その他	14,348	9,064
営業外費用合計	39,256	41,888
経常利益	1,677,337	1,852,689

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	—	4
受取保険金	—	729
特別利益合計	—	733
<b>特別損失</b>		
減損損失	68,466	77,693
投資有価証券評価損	—	26,206
その他	654	11,193
特別損失合計	69,121	115,094
税金等調整前当期純利益	1,608,215	1,738,329
法人税、住民税及び事業税	374,327	641,250
法人税等調整額	△27,704	△84,726
法人税等合計	346,622	556,524
当期純利益	1,261,593	1,181,804
非支配株主に帰属する当期純利益	13,523	9,068
親会社株主に帰属する当期純利益	1,248,070	1,172,735

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,261,593	1,181,804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,284	△20,135
為替換算調整勘定	△863	△381
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,536	△6,783
その他の包括利益合計	25,884	△27,300
包括利益	1,287,478	1,154,503
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,274,239	1,145,560
非支配株主に係る包括利益	13,238	8,943

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	440,200	152,849	9,213,014	△722,064	9,083,999
当期変動額					
剰余金の配当			△355,365		△355,365
親会社株主に帰属する当期純利益			1,248,070		1,248,070
自己株式の取得				△129,963	△129,963
自己株式の処分		6,035		98,649	104,684
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△6,502			△6,502
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△467	892,705	△31,314	860,923
当期末残高	440,200	152,382	10,105,719	△753,379	9,944,923

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	202,653	19,090	221,744	22,406	△18,576	9,309,574
当期変動額						
剰余金の配当						△355,365
親会社株主に帰属する当期純利益						1,248,070
自己株式の取得						△129,963
自己株式の処分						104,684
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△6,502
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	37,681	△12,364	25,316	△5,272	19,505	39,550
当期変動額合計	37,681	△12,364	25,316	△5,272	19,505	900,473
当期末残高	240,335	6,725	247,061	17,134	929	10,210,047

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	440,200	152,382	10,105,719	△753,379	9,944,923
当期変動額					
剰余金の配当			△282,498		△282,498
親会社株主に帰属する当期純利益			1,172,735		1,172,735
自己株式の取得				△15,454	△15,454
自己株式の処分		31,263		60,089	91,352
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	31,263	890,237	44,634	966,134
当期末残高	440,200	183,645	10,995,957	△708,745	10,911,057

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	240,335	6,725	247,061	17,134	929	10,210,047
当期変動額						
剰余金の配当						△282,498
親会社株主に帰属する当期純利益						1,172,735
自己株式の取得						△15,454
自己株式の処分						91,352
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△21,807	△5,367	△27,175		8,581	△18,593
当期変動額合計	△21,807	△5,367	△27,175		8,581	947,541
当期末残高	218,528	1,358	219,886	17,134	9,511	11,157,589

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,608,215	1,738,329
減価償却費	333,823	331,761
減損損失	68,466	77,693
のれん償却額	43,878	43,878
株式報酬費用	13,285	63,499
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,090	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31,685	127,089
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	29,219	22,581
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△706	17
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,857	550
持分法による投資損益 (△は益)	△9,100	△9,171
固定資産除却損	—	1,104
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	26,206
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4
投資事業組合運用損益 (△は益)	△2,903	10,032
受取利息及び受取配当金	△48,450	△55,629
支払利息	18,989	17,038
受取賃貸料	△17,590	△12,783
賃貸費用	5,918	5,752
保険解約返戻金	△9,269	△3,462
受取保険金	—	△729
売上債権の増減額 (△は増加)	△217,034	△633,499
たな卸資産の増減額 (△は増加)	38,313	△274,115
営業債務の増減額 (△は減少)	△187,544	△96,875
前受金の増減額 (△は減少)	55,951	100,311
未払金の増減額 (△は減少)	58,004	△58,004
長期預り金の増減額 (△は減少)	△204,419	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△52,052	138,106
その他	4,650	4,741
小計	1,554,382	1,564,420
利息及び配当金の受取額	40,294	52,865
保険金の受取額	—	729
保険解約返戻金の受取額	9,269	3,462
利息の支払額	△18,989	△17,038
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△476,815	△278,713
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,108,141	1,325,726

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	20,000
有価証券の取得による支出	△100,000	△350,000
有価証券の償還による収入	100,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△108,231	△166,493
無形固定資産の取得による支出	△90,620	△65,322
投資有価証券の取得による支出	△190,000	△100,000
投資有価証券の売却による収入	1,257	23
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
出資金の払込による支出	—	△50
投資不動産の賃貸による収入	16,583	12,752
投資不動産の賃貸による支出	△3,206	△3,362
敷金及び保証金の差入による支出	△55,938	—
預り保証金の返還による支出	△9,323	—
投資事業組合からの分配による収入	43,073	1,802
その他	△2,473	2,042
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△398,879</b>	<b>△348,607</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△74,456	△95,762
長期借入れによる収入	700,000	—
長期借入金の返済による支出	△404,356	△504,157
リース債務の返済による支出	△39,600	△33,716
自己株式の取得による支出	△130,293	△15,315
自己株式の売却による収入	144,069	—
配当金の支払額	△355,365	△282,498
非支配株主への配当金の支払額	△235	△361
新株予約権の行使による株式の発行による収入	4	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△160,233</b>	<b>△931,810</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△765	△337
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	548,262	44,970
現金及び現金同等物の期首残高	2,065,653	2,613,915
現金及び現金同等物の期末残高	2,613,915	2,658,886



(5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業組織及びサービスの内容等の類似性により事業セグメントを識別しており、「S Iビジネス」及び「ソリューションビジネス」の2つを報告セグメントとしております。

「S Iビジネス」は、お客様の業務内容を分析し、業務の効率化や情報通信技術（ICT）を駆使した製品開発など、多種多様化するニーズに合わせ、お客様のご要望に応じた企画から設計・開発・運用・保守までの一貫サービスを行っております。「ソリューションビジネス」は、自社製品及びIT関連の各種商品を基盤に、製品販売、お客様の経営課題解決に合わせた提案型サービスを行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部取引収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 3	連結財務諸表 計上額 (注) 4
	S Iビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	12,403,588	7,992,690	20,396,279	68,642	—	20,464,922
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,337	105,622	107,959	14,471	△122,430	—
計	12,405,925	8,098,313	20,504,239	83,114	△122,430	20,464,922
セグメント利益	428,138	1,173,257	1,601,395	15,280	—	1,616,675
セグメント資産	5,144,302	6,000,370	11,144,673	666,815	5,507,446	17,318,935
その他の項目						
減価償却費	38,810	200,744	239,555	26,528	67,739	333,823
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	20,718	143,035	163,753	3,075	52,189	219,019

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

3 「調整額」は、以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額5,507,446千円の主なものは、親会社での余資運用資金（現金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(2) 減価償却費の調整額67,739千円は、管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加の調整額52,189千円は、主に本社設備の入れ替えによる設備投資であります。

4 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 3	連結財務諸表 計上額 (注) 4
	S I ビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	11,418,993	9,511,373	20,930,366	67,000	—	20,997,367
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,288	126,201	127,489	16,144	△143,634	—
計	11,420,281	9,637,574	21,057,856	83,145	△143,634	20,997,367
セグメント利益	234,374	1,544,894	1,779,269	21,455	—	1,800,724
セグメント資産	4,811,613	7,006,904	11,818,518	640,178	5,786,472	18,245,169
その他の項目						
減価償却費	40,430	197,074	237,504	26,420	67,836	331,761
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	44,137	113,462	157,600	1,574	56,240	215,415

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

3 「調整額」は、以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額5,786,472千円の主なものは、親会社での余資運用資金(現金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(2) 減価償却費の調整額67,836千円は、管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加の調整額56,240千円は、主に本社設備の入れ替えによる設備投資であります。

4 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(関連情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	S I ビジネス	ソリュー ション ビジネス	計			
減損損失	37,074	26,222	63,297	—	5,169	68,466

(注) セグメント減損損失の調整額は、管理部門に係る減損損失であります。

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	S I ビジネス	ソリュー ション ビジネス	計			
減損損失	—	77,693	77,693	—	—	77,693

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	SIビジネス	ソリューション ビジネス	計			
当期償却額	—	43,878	43,878	—	—	43,878
当期末残高	—	117,010	117,010	—	—	117,010

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	SIビジネス	ソリューション ビジネス	計			
当期償却額	—	43,878	43,878	—	—	43,878
当期末残高	—	—	—	—	—	—

(注) ソリューションビジネスにおいて、のれんの減損損失73,131千円を計上しております。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	721.56円	785.79円
1株当たり当期純利益	87.93円	82.84円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	87.85円	82.76円

(注) 1 前連結会計年度の株主資本において自己株式として計上されている従業員持株E S O P信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度1,490株であります。

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,248,070	1,172,735
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,248,070	1,172,735
普通株式の期中平均株式数(千株)	14,193	14,157
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	13	12
(うち新株予約権(千株))	(13)	(12)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,210,047	11,157,589
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	18,063	26,645
(うち新株予約権(千円))	(17,134)	(17,134)
(うち非支配株主持分(千円))	(929)	(9,511)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,191,984	11,130,944
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	14,124	14,165

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,779,433	1,701,801
受取手形	131,303	64,002
売掛金	3,452,665	4,020,147
商品及び製品	43,835	56,426
仕掛品	187,289	175,854
原材料及び貯蔵品	17,008	14,764
前払費用	125,552	234,303
その他	472,737	728,621
流動資産合計	6,209,827	6,995,922
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,506,450	1,493,375
構築物	9,894	8,797
機械及び装置	242,457	210,809
車両運搬具	29,478	31,229
工具、器具及び備品	54,852	69,014
土地	3,427,250	3,427,250
建設仮勘定	14,550	—
有形固定資産合計	5,284,933	5,240,477
無形固定資産		
ソフトウェア	63,442	56,885
電気供給施設利用権	6,468	5,822
電話加入権	5,189	5,189
無形固定資産合計	75,101	67,897
投資その他の資産		
投資有価証券	110,316	67,866
関係会社株式	1,631,453	1,546,793
出資金	165,112	165,112
関係会社出資金	37,618	37,618
差入保証金	190,352	185,470
施設利用権	119,500	119,500
リース投資資産	36,532	—
繰延税金資産	377,167	456,149
その他	110,390	146,560
投資その他の資産合計	2,778,443	2,725,071
固定資産合計	8,138,479	8,033,446
資産合計	14,348,306	15,029,369

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,228,503	1,225,180
短期借入金	938,000	725,400
1年内返済予定の長期借入金	328,748	303,790
未払費用	266,148	270,655
未払法人税等	95,467	457,664
未払消費税等	141,375	233,206
前受金	92,371	107,793
賞与引当金	570,803	692,363
受注損失引当金	—	315
その他	235,702	150,259
流動負債合計	3,897,119	4,166,630
固定負債		
長期借入金	693,990	390,200
関係会社長期借入金	310,000	310,000
リース債務	241,515	173,016
役員退職慰労引当金	181,500	181,500
退職給付引当金	20,479	20,268
関係会社事業損失引当金	—	41,569
資産除去債務	22,958	29,668
長期預り保証金	93,591	93,591
その他	48,729	44,953
固定負債合計	1,612,763	1,284,767
負債合計	5,509,883	5,451,397
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金		
資本準備金	152,412	152,412
その他資本剰余金	6,473	37,736
資本剰余金合計	158,885	190,148
利益剰余金		
利益準備金	84,505	84,505
固定資産圧縮積立金	20,264	18,966
別途積立金	3,460,000	3,460,000
繰越利益剰余金	5,402,590	6,078,793
利益剰余金合計	8,967,360	9,642,265
自己株式	△753,379	△708,745
株主資本合計	8,813,066	9,563,869
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,222	△3,031
評価・換算差額等合計	8,222	△3,031
新株予約権	17,134	17,134
純資産合計	8,838,422	9,577,971
負債純資産合計	14,348,306	15,029,369

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	16,249,145	16,413,713
売上原価	12,388,865	12,500,103
売上総利益	3,860,280	3,913,609
販売費及び一般管理費	2,426,644	2,473,498
営業利益	1,433,636	1,440,110
営業外収益		
受取利息	52	70
受取配当金	291,888	71,496
受取賃貸料	181,511	172,049
その他	16,951	12,626
営業外収益合計	490,404	256,242
営業外費用		
支払利息	15,274	11,941
賃貸収入原価	84,031	81,407
その他	3,907	5,159
営業外費用合計	103,213	98,508
経常利益	1,820,826	1,597,844
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4
受取保険金	—	729
特別利益合計	—	733
特別損失		
減損損失	68,466	—
投資有価証券評価損	—	26,206
子会社株式評価損	—	84,659
関係会社事業損失引当金繰入額	—	41,569
その他	481	11,193
特別損失合計	68,947	163,630
税引前当期純利益	1,751,879	1,434,948
法人税、住民税及び事業税	302,553	551,559
法人税等調整額	△41,495	△74,014
法人税等合計	261,058	477,545
当期純利益	1,490,820	957,403



(3)株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
			自己株式 処分差益			固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	440,200	152,412	437	152,849	84,505	21,884	3,460,000	4,265,514	7,831,905
当期変動額									
剰余金の配当								△355,365	△355,365
当期純利益								1,490,820	1,490,820
自己株式の取得									—
自己株式の処分			6,035	6,035					—
固定資産圧縮積立 金の積立									
固定資産圧縮積立 金の取崩						△1,620		1,620	—
株主資本以外の項 目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	6,035	6,035	—	△1,620	—	1,137,075	1,135,455
当期末残高	440,200	152,412	6,473	158,885	84,505	20,264	3,460,000	5,402,590	8,967,360

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△722,064	7,702,890	19,182	19,182	22,406	7,744,479
当期変動額						
剰余金の配当		△355,365				△355,365
当期純利益		1,490,820				1,490,820
自己株式の取得	△129,963	△129,963				△129,963
自己株式の処分	98,649	104,684				104,684
固定資産圧縮積立 金の積立		—				—
固定資産圧縮積立 金の取崩		—				—
株主資本以外の項 目の当期変動額 (純額)			△10,960	△10,960	△5,272	△16,232
当期変動額合計	△31,314	1,110,175	△10,960	△10,960	△5,272	1,093,943
当期末残高	△753,379	8,813,066	8,222	8,222	17,134	8,838,422

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
			自己株式 処分差益			固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	440,200	152,412	6,473	158,885	84,505	20,264	3,460,000	5,402,590	8,967,360
当期変動額									
剰余金の配当								△282,498	△282,498
当期純利益								957,403	957,403
自己株式の取得									—
自己株式の処分			31,263	31,263					—
固定資産圧縮積立 金の積立									—
固定資産圧縮積立 金の取崩						△1,297		1,297	—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	31,263	31,263	—	△1,297	—	676,202	674,905
当期末残高	440,200	152,412	37,736	190,148	84,505	18,966	3,460,000	6,078,793	9,642,265

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△753,379	8,813,066	8,222	8,222	17,134	8,838,422
当期変動額						
剰余金の配当		△282,498				△282,498
当期純利益		957,403				957,403
自己株式の取得	△15,454	△15,454				△15,454
自己株式の処分	60,089	91,352				91,352
固定資産圧縮積立 金の積立		—				—
固定資産圧縮積立 金の取崩		—				—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)			△11,253	△11,253		△11,253
当期変動額合計	44,634	750,802	△11,253	△11,253	—	739,548
当期末残高	△708,745	9,563,869	△3,031	△3,031	17,134	9,577,971

- (4) 個別財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。